

集団接種シミュレーションの実施

鹿児島市医師会のご協力のもと、令和3年4月13日（火）に鹿児島市中央保健センターで新型コロナウイルスワクチン集団接種シミュレーションを実施し、一連の流れの確認と課題の洗い出しを行いました。

新型コロナウイルスワクチン集団接種シミュレーションの様子



検温（サーモグラフィー）

入口にてサーモグラフィーによる検温・手指消毒を実施します。



受付

受付にて、本人確認及び事前に予約をされているかの確認を行います。確認後、番号札を配布します。



検温（接触型体温計）・予診票の確認

接種前待機場所にて、接触型体温計による検温、予診票の記入漏れがないかを確認します。



接種前待機

順番が来るまで待機していただきます。順番が来たら、目の前のモニターでお知らせします。



問診

医師が問診を行います。



接種・接種済証発行

問診後、接種を行います。その後、ワクチンの接種済証を発行します。



経過観察

接種後、15分から30分程度、経過観察を行い退出となります。



講評

シミュレーション終了後、医師会の理事による講評が行われました。

集団接種シミュレーションを終えて

シミュレーションを通して一連の流れを確認することができ、各ブースでの課題が見えてきました。市医師会理事や参加者からは、受付の効率化や接種体制の見直し等に関するご意見をいただきました。問診などは時間をかけて丁寧に行う必要がありますが、流れが滞留して密にならないよう改善しながら、円滑で安心安全な接種体制の確保を目指して取り組んでまいります。